

選定の目安

■ 適用範囲

下記の値は大气中、ブッシュ、軸回転のもので、

製品	製品名	許容最高面圧 P N/mm ² (kgf/cm ²)	許容最高速度 V m/s (m/min)	許容最高 PV 値 N/mm ² · m/s (kgf/cm ² · m/min)	使用温度範囲 ℃
	オイルレス #500HP-SL1	73 {745} ※180 ※{1,837}	無潤滑	無潤滑	-40 ~ +150
			0.10 {6}	1.65 {1,010}	
	オイルレス #500AB-SL1	24 {245} ※100 ※{1,020}	無潤滑	無潤滑	-250 ~ +400
			0.25 {15}	1.25 {765}	
	オイルレス #500AB-SL4	34 {347} ※100 ※{1,020}	無潤滑	無潤滑	-40 ~ +80
			0.25 {15}	1.65 {1,010}	
	オイルレス #500B-SL2	15 {153} ※49.0 ※{500}	無潤滑	無潤滑	-40 ~ +250
			0.40 {24}	1.00 {612}	
	オイルレス #500F-SL1	5 ※73.5 {51} ※{750}	無潤滑	無潤滑	-40 ~ +400
			0.15 {9}	0.50 {306}	
	オイルレス #500F-SL1	8 ※73.5 {82} ※{750}	定期潤滑	定期潤滑	-40 ~ +150
			0.25 {15}	0.80 {490}	
	オイルレス #500球面軸受	39.2 {400}	0.15 {9}	0.80 {490}	-40 ~ +150

※静的許容面圧：摺動をとまなわないか、あるいは0.0017m/s (0.1m/min) 以下を目安としたきわめて低い速度で摺動する際の許容面圧を示します。

= 鉛フリー

■ #500ベース金属

呼称	材質	用途
#500SP1	高力黄銅系鋳物	一般、中・高荷重用
#500SPR	高硬度特殊銅合金鋳物	超高荷重、低・中速用
#500SP5	特殊高力黄銅系鋳物	高荷重、低・中速用
#500HP	高硬度特殊銅合金鋳物	高荷重、低・中速用
#500F	鋳鉄	低速、低・中荷重用
#500B1	青銅系鋳物	一般、中荷重用
#500B2	青銅系鋳物	高温、中荷重用
#500AB	アルミニウム青銅系鋳物	高温、腐食環境、中荷重用

潤滑条件	大气中	水中	海水中	薬液中	腐食 雰囲気中	標準品型番	製品 紹介	製品 資料	寸法表
無潤滑	○	×	×	×	△	#500HP ブッシュ ————— HPB	P.55	P.211	P.212
定期潤滑	○	—	—	—	△				
無潤滑	○	×	×	×	△	受注生産	P.55	P.213	—
定期潤滑	○	—	—	—	△				
無潤滑	○	○	○	△	△	受注生産	P.55	P.213	—
定期潤滑	○	—	—	—	△				
無潤滑	○	△	△	△	△	#500B ブッシュ ————— BCB (BCBのベース金属は#500B1を使用しています)	P.55	P.215	P.217
定期潤滑	○	—	—	—	△				
無潤滑	○	×	×	△	△	#500F ガイドブッシュ ————— FGB ウェアプレート(2穴タイプ) — FWPT ウェアプレート汎用タイプ — FWP	P.56	P.219	P.221 P.222 P.223
定期潤滑	○	—	—	—	△				
無潤滑	○	—	—	—	△	#500 球面軸受 ————— SPS	P.56	P.225	P.226

○=使用可、△=条件により使用可、×=使用不可、—=適用外。詳しくはP.390を参照ください。

■ 固体潤滑剤の種類と特徴

呼称	用途	使用温度範囲℃	専用潤滑剤	
			グリース	コーティング
SL101	一般用	-40 ~ +150	—	—
SL103	高温用	-250 ~ +400	—	SL-2ℓ
SL201	一般用、中高温用	-40 ~ +250	(SL-2g)	SL-2ℓ
SL202	原子力、高温用	-40 ~ +300	—	SL-2ℓ、mℓ
SL464	一般用、水中用	-40 ~ +80	SL-464g	SL-464ℓ

※専用潤滑剤とは、オイルレス #500に埋込まれている固体潤滑剤と同一成分の潤滑剤を、グリースまたはコーティング剤としたもので、運転初期のなじみを良好とするためのものです。
 ※専用潤滑剤が表記されていないものや()付のものは、-40~120℃までは、市販のリチウム石けんを増ちょう剤としたグリースを用います。
 ※使用温度が150~200℃の範囲では、高温用のグリースを用いることが必要となります。高温用グリースとしては、非石けん基のポリウレア、ペントナイトを増ちょう剤としたグリースが最適ですが、使用条件によっては高温で固まる傾向があるので注意が必要です。
 ※従来の水中用SL401、SL403固体潤滑剤は受注生産品でご用意しております。